

令和8年度 前期
弘前大学グリーンカレッジ
開放科目一覧

開放科目について

- ◎ 開放科目一覧には、授業の概要が記載されていますが、より詳しい内容は、4月1日以降に公開予定のシラバス上に記載されます。それまでは前年度（2025年度）のシラバスを参考にしてください。（内容は変更になることがあります。）

グリーンカレッジホームページに2025年度シラバスのリンクをはっていますので、

下記URLからお入りください。

https://gkm.hirosaki-u.ac.jp/syllabus/syllabus_2025/syllabus_2025_13/13_.html

本学の授業時間は下記のとおりです。

時 限	1・2	3・4	5・6	7・8	9・10
時 間	8:40 ～ 10:10	10:20 ～ 11:50	12:40 ～ 14:10	14:20 ～ 15:50	16:00 ～ 17:30

- ◎ 受講希望者数が定員を超えた科目は受講することができず、第2希望の科目を受講していただく場合がありますので、ご了承ください。
- ◎ 多言語科目は、レベルⅠ、Ⅱに分けられます。
レベルⅠ：基礎力を養います。週2回授業があります。週1回のみの受講は認められません。
レベルⅡ：Ⅰで学んだことを基盤に発展的な内容を学びます。
- ◎ 受講講義室は、4月に改めてご案内します。
なお、講義室は授業開始後、受講者数調整等の関係で変更になることがあります。教員の指示や、変更のお知らせ（CAMPUSQUARE等）にご注意ください。
- ◎ 履修証明プログラム関係科目は、別添の「履修証明プログラムについて」を参照してください。
履修証明プログラム以外の科目も受講することができます。

令和8年度前期 グリーンカレッジ開放科目一覧

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100007	月曜日	1・2時限	自然・科学	化学の世界－化学入門A－	長南 幸安	○高校で習う主な項目、原子の構造、元素の周期律、化学結合、物質の性質、化学反応などについて学びます。	
1261100008	月曜日	1・2時限	人間・生命	運動と健康A－運動とリハビリテーションB子どもから老人まで－	高橋 純平	○子ども、成人、高齢者における身体的特徴と健康維持のための運動の意義について理解を深める。 ○各年齢層におけるスポーツ傷害および不活動等の弊害と予防的リハビリテーションについての理解を深める ○上記の学習を通して、健康の維持増進、運動指導、将来の子育てに必要な基礎知識を身につける。	
1261100009	月曜日	1・2時限	人間・生命	運動と健康A－運動とリハビリテーションC－	平川 裕一	この授業では、障害とリハビリテーション、健康長寿と生活習慣病、運動が身体や心に及ぼす影響、健康づくりと介護予防等について学びます。	
1261100006	月曜日	1・2時限	自然・科学	農学の世界－お米を知る－	濱田 茂樹	毎日食する身近なお米について、その生産・品質・食味・加工品の理解を深め、お米の世界を学ぶ	
1261200002	月曜日	3・4時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－SDGsのつかい方－	永長 一茂	<p>○近年、SDGsという単語とカラフルなイメージへの認知度は飛躍的に高まりましたが、その内容はあまり理解されていません。「地球を守ろう」「すばらしい目標」「キレイごと」「胡散臭い」といった、良くも悪くも漠然としたイメージのみを持つ方、あるいは「貧困対策」「CO2削減」などのごく一部の領域のみ理解に留まる方が多いように感じられます。</p> <p>○SDGs (Sustainable Development Goals)とは「だれ一人取り残さない』持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標」のこと、2030年までに達成すべき17のゴール、ゴールを達成するために行うべき169の具体的な目標、目標が達成されたかを判断するための231の指標とその定義の3層構造で構成されています。上層から下層の順に迷れば何をどうしたらSDGsが達成されるかが具体的に、逆に迷れば自分の活動がどのゴールに貢献するかがわかる作りになっています。1回目の授業ではSDGsの構造を、SDGsが誕生したいきさつと共に学びます。</p> <p>○SDGsの指標や定義を正しく理解し納得するには、科学的な素養や各専門分野への理解が求められます。しかしながら、「この目標は意味があるの？」「ほかの目標と矛盾している？」などと疑問を持った際、専門家と“称する”人の極端な／刺激的な／魅力的な／わかりやすいコメントを優先的に信じる方や、科学を万能視し、目にした“科学っぽい”情報をすべてのみにする方には少なからず存在します。本授業では専門知識を学ぶ土台となる、科学的なものの見方を学びます。前半の授業ではSDGsからは少し離れ、科学の限界、科学のクセや特徴を、実例を交えつつ、分野をまたがり、できるだけ広く紹介します。授業を通して社会を見通す力を養い、SDGsの理解へのハードルを下げるきっかけとなれば幸いです。</p> <p>○人々の理解の高さとは無関係に、SDGsを前提とした社会がすでに動いています。それは(ゴールに到達せずとも) SDGsにかかわる取り組むことそのものが利益を生む社会です。SDGsを無視すると損をする社会とも言えます。主な構成メンバーはSDGsに貢献したい一般市民、それに寄り添った活動を行う企業、それを仲介する金融業、活動を促す行政ですが、SDGsにあまり関心がない人や批判的な人も否応なしにSDGsの影響を受けることになります。後半の授業では、そのような状況下においてSDGsとどう向き合うか、どう使いこなすかを、実践を交えながらみんなで考えましょう。</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100037	月曜日	3・4時限	社会・文化	政治経済・社会－経営学入門 I ①－	大倉 邦夫	○われわれが生活する上での商品やサービスを生産・供給している企業の経営活動について学ぶ ○企業の経営活動がわれわれの生活にどのようにして支えているのか理解を深める	
1261100038	月曜日	3・4時限	自然・科学	数学の世界－社会科学のための数学入門－	花田 真一	社会科学で利用されることの多い微積分と行列の計算について学びます	
1261100053	月曜日	5・6時限	社会・文化	政治経済・社会－入門マクロ経済学－	山本 康裕	○経済学とは何か、マクロ経済学とは何かを講義します。 ○一国全体の経済活動の水準(国民所得)がいかに決定するかを学びます。 ○政府が行う財政政策と中央銀行が行う金融政策が国民所得をどのように変動させるかを学びます。	
1261100055	月曜日	7・8時限	社会・文化	暮らし・文化－スペイン、ラテンアメリカの言語と文化－	富田 晃	○スペイン語を学習しラテンアメリカの文化にふれる。スペイン語初級者のための授業です。 ○スペイン語文学ならびにその学問の近接領域についての学識を得るとともに、歴史・社会との関連を学びその意義を理解します。	
1261100068	月曜日	9・10時限	自然・科学	化学の世界－化学がつくる未来①－	鷺坂 将伸	物質は原子間や分子間の結合によって作られ、結合の様式によって特有の機能を発揮する。また、これらは環境や生体などの中で移動することにより、さらに高度な役割を果たす。この授業では、最新の機能性化学物質や化学技術について、どのように我々の生活に役立っているかを高校までに学習した化学の内容をもとに解説を行う。そして、豊かな暮らしをつくるため、またSDGsに向けて地球環境に配慮し、限りある資源を有効利用する新しい機能性材料の創成、機能評価、微量分析等に関する最先端科学技術など、未来に向けて進められている様々な化学研究を紹介する。この授業を通して、どのような化学分野の発展が必要とされているか、どのようなアプローチで研究されているかを学習し、化学に関する広い視野を養う。	
1261100069	火曜日	1・2時限	人間・生命	メンタルヘルス－心と体の健康を考える－	高橋 恵子	○メンタルヘルスについて、心と体の両面から理解を深めます ○疾病的予防的見地から生活習慣等に関する意識を高めます ○健康の維持や増進に向けた基礎的な知識や技能を学びます	
1261200014	火曜日	5・6時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－日本語教授法－	笹森 圭子	日本語学習者や日本語の支援を必要としている人は年々増加し、多様化してきています。日本の中で暮らしていても、今後、その重要性は高くなります。「持続可能な開発目標SDGs」から、特に4.質の高い教育をみんなに、10.人や国の不平等をなくすの観点から、日本語教育についての知識を深めます。 ○日本語を教えることについて専門的に考えます。 ○レベル別、学習者別に日本語を教える実践的な知識を得ることができます。	
1261100103	火曜日	5・6時限	社会・文化	歴史・地理－考古学入門 I －	関根 達人	○歴史研究の方法として考古学という学問の特徴を理解します。 ○考古学の基本的な考え方や専門用語を身につけます。 ○考古学の基本である発掘調査成果について発掘調査報告書から読み解く力を養います。 ○発掘調査報告書に基づき過去の歴史を考える力を養います。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261200015	火曜日	7・8時限	グローバル科目	地球環境・気候－エネルギー－地球環境学概論－（副専攻「放射線総合科学」科目）	赤田 尚史	資源が限られている日本では、エネルギーのベストミックスが必要不可欠である。本講義では、エネルギーと地球環境について、その基礎から原子力発電、核燃料の再処理、周辺環境モニタリング、等について学びます。また、世界がこれまでに経験した原子力発電所事故について、特に Chernobyl 原子力発電所事故と福島第一原子力発電所事故についての知見を得ます。これらの講義を通して原子力と環境のかかわりについて学びます。	
1261100117	火曜日	7・8時限	社会・文化	思想－超人口減少地域の子ども、大人、社会のウェルビーイング－	今田 匡彦	超人口減少地域の子ども、大人、社会のウェルビーイングを哲学、芸術学、教育学を基盤に考察する。	
1261100118	火曜日	7・8時限	自然・科学	生物学の世界－細胞の基礎生物学－	中原 岳久	・生命現象の基礎を理解することを目的とします。 ・前半は基本的な細胞の構造・働き・増殖、および細胞の増殖に伴うDNAの複製様式や遺伝子発現を学習します。 ・後半は、細胞学的・遺伝学的内容をふまえ、突然変異、遺伝性疾患、発癌の機構、生体防御機能などを学習します。	
1261100119	火曜日	7・8時限	人間・生命	人を育む営み－子どもの健康－	扇野 綾子	○看護学や保健学の領域について、子どもの健康を身体や心の発達、家族や社会との関わり等から学びます。 ○看護学や保健学の知識や技能に基づいて、小児期にある人を育む営みについて、講義と演習を通して学びます。	
1261100120	火曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康－人間発達とリハビリテーション－	小枝 周平	ヒトが生まれてから生じる心身の変化を人間発達といいます。 この講義では、子どもがどのように寝返る・座る・歩くといった運動や、話すこと・友達と遊ぶことといった社会性を身につけていくのかといった発達期の変化に関する内容についてお話しします。 また、高齢者が老化によって心身にどのような変化を生じるのかといった高齢期に生じる変化について講義します。 さらに、リハビリテーションではこれらの人間発達にどのように関わっていくのかについて、具体的な事例を通して解説していきます。 この講義を通して以下の理解を深めることを目指しています。（見通す力） 1. 人間発達についての理解を深める ・子どもの運動やこころ、日常生活の発達について知る ・高齢者の老化による運動や認知機能の低下について知る 2. 人間発達の支援に対するリハビリテーション職種の役割について理解を深める	
1261100121	火曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康－ストレスと健康－	高橋 恵子	(1)ストレスと心とからだの関係について理解します。 (2)からだとの対話によるリラクゼーション法を体験的に学びます。 (3)自己分析のワークから自分自身と他者理解を促します。 授業では個人ごと及びグループでのワークを並行して進めます。	
1261100122	火曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康－食と栄養と薬の関係－	岩井 邦久	・「なぜ食べるのか」、「『栄養がある』とはどういうことか」、「なぜお茶で薬を飲んではいけないのか」など、健康な食生活に関する基礎的なことを科学的に学びます。 ・健康な生活を送るための必要な情報を取捨選択できるようになるために、食品の働きを学び、栄養や健康との関係、薬への影響を解説します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100132	火曜日	9・10時限	社会・文化	政治経済・社会－イノベーション理論の基礎－	熊田 憲	新技術やアイデアを活用して、新たな価値を創造し、社会に大きな変化をもたらすイノベーションは、大企業の技術革新のみならず、身近な企業経営上の課題の解決にも役立ちます。 本講義では、イノベーションの基礎理論を解説したうえで、具体的な事例を紹介し、イノベーションの実践的活用についても議論します。	
1261100133	火曜日	9・10時限	自然・科学	環境と生活－環境と生活A①－	長南 幸安	○大気・水・大地からエネルギーに至るまで人間活動と環境や暮らし・生活がどのような関係にあるかを学びます。 ○環境中に放出された化学物質が人間を含む生物系に及ぼす影響や、リサイクルやゴミ問題とエネルギーなどの環境問題を考察する方法も学びます。 ○いくつかのテーマにおいては地域志向科目として青森県を例に取りあげて、環境と生活の関係性を考えます。	
1261100134	火曜日	9・10時限	人間・生命	心理学の世界－心理学の基礎－	松本 恵美	心理学の基本的な知識を概説的に紹介します。社会心理学・教育心理学の領域を中心に、援助行動、パーソナリティ、記憶、動機づけなどといったトピックスや、心理学の研究法について広く心理学を学びます。講義の中では心理現象への関心を深めるため実際の研究例を紹介することで、考える授業にしていきたいと思います。	
1261100167	水曜日	5・6時限	自然・科学	生物学の世界－ウイルス学入門－	森田 英嗣	新型コロナウイルスの蔓延は人類の社会活動に大きな影響をされました。このようなウイルスは、人類の生存を脅かす病原体としてだけでなく、生物間を移動する遺伝子の断片として自然界に広く存在し、生物の進化に影響を及ぼす存在だとも考えられてきました。本講義では、これまでエイズウイルスやC型肝炎ウイルス、デングウイルスなどの病原ウイルスの研究に長く携わってきた研究者が、ウイルスとは何か？から始まり、ウイルスによってもたらされる脅威だけでなく、ウイルスと自然界との関わり、ウイルスを利用した最新技術などを初心者でも理解できるようにわかりやすく解説します。	
1261200029	水曜日	9・10時限	グローバル科目	現代日本学－Exploring Nature and Local Realities in English－	片桐 早苗	自文化について学び、身近な文化についての見識を深め、世界語である英語を使い、自分の考えを自らの言葉で世界に発信できるようになる。Tsugaru Life: English Through Local TopicsのテキストをベースにCLIL(内容言語統合型学習)で英語を学びながら、観光ガイドにはない津軽の文化を知ることによって、自らの基本となる故郷のごく身近な文化に対する気づきを高め、それを調査し、英語で発表する。中間報告と最終報告ではそれぞれ口頭発表と、ポスター発表を行う。課題のテーマを選ぶ過程とその理由を意識し、フィールドワーク、インタビュー、文献検索により発見した情報の整理と考察を深め、発表につなげていく。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261200030	木曜日	1・2時限	ローカル科目	地域の社会・文化－地域ボランティア入門②－	李 永俊	<p>○ボランティアに関する基礎的な概念について学習し、地域社会におけるボランティア活動の意義を理解する</p> <p>○ボランティア活動を通して、各ボランティア団体の課題を発見する(見通す力)</p> <p>○ボランティアの実践を通して、地域社会の課題を解決する力を養う(解決していく力)</p> <p>本講義は、事前研修、ボランティア実践、成果報告会から構成される。事前研修では、弘前市のこともの貧困の実態と、そのような子どもを支援する行政の役割とその限界を学習する。その上で行政ではないボランティア活動の意義を理解する。そして、地域内の各ボランティア団体について調査し、活動場所の選定を行う。月1回開催されるボランティア活動に参加し、各団体の実情などを調査する。調査結果は中間活動報告会を通して共有する。その内容を踏まえ、改善案を検討し、改善計画を立てる。改善計画を各団体の運営者に説明し、改善計画に沿って事業を継続する。そして、最終報告会に改善活動の結果、および事業を通して発見した課題、その解決策を提案する。</p> <p>新型コロナウィルスの感染拡大防止のために、本講義は上記の講義計画を大幅に変更し、主に講義形式で実施する。本講義では、地域が抱えている諸課題の理解を深めるとともに、行政や民間ではなく第三の扱い手であるNPOや市民団体、そしてボランティアの可能性を理解することを目的とする。</p> <p>本講義のMicrosoft Teams のコードは、1h3ccche です。ムードルのアクセスについては、第1回のオリエンテーションで説明します。</p>	
1261100174	木曜日	1・2時限	ローカル科目	地域の経済・産業－地域課題へのアプローチ－	米田大吉	産業の扱い手不足によって、地域で発生する様々な課題に対する青森県内各地の取り組み事例を学ぶ	
1261100215	木曜日	5・6時限	社会・文化	歴史・地理－西洋美術史入門－	出 佳奈子	古代ギリシア時代から20世紀までの西洋美術の展開を、様式・内容・鑑賞者との関係という三つの観点から紹介していきます。西洋美術がどのような歴史的変遷を経てきたのか、その大まかな流れを理解することを目指します。	
1261100216	木曜日	5・6時限	社会・文化	歴史・地理－考古学の基礎－	上條 信彦	<p>○考古学全般における発掘から整理・分析に至る分析法および研究法(資料の対象、歴史学における位置づけ)について概説する。</p> <p>○考古学の歴史について世界と日本の双方から概説する。</p> <p>○考古学からみた日本の歴史(旧石器～古代が中心)について、最近の北日本の調査事例をふまえつつ通史的に講義する。</p>	
1261100219	木曜日	5・6時限	社会・文化	政治経済・社会－はじめての会計学－	内藤 周子	<p>○財務諸表の仕組みや構造について理解を深める。</p> <p>○経営管理のための会計情報の活用方法についての知識を得る。</p>	
1261100220	木曜日	5・6時限	社会・文化	政治経済・社会－管理会計・原価計算入門－	商 哲	管理会計は、企業の経営管理者に対し、経営管理に不可欠な経済的情報を提供するため、適切なデータを認識し、測定し、記録し、分類し、要約し、解説する理論と技術です。原価計算は予算管理とともに管理会計の中核であるとされています。この授業は、①管理会計と原価計算の社会的意義、基礎概念について説明します。②管理会計と原価計算における計算技法について説明し、管理会計と原価計算の全体像への理解を深めます。③管理会計と原価計算の実務における活用に関する基本的な知識を習得します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100221	木曜日	5・6時限	自然・科学	化学の世界－毒の話－	橋本 勝	○私たちの周りには、様々な毒が存在することを知る。 ○毒物がどのように利用・悪用されてきたかを知る。 ○毒性の発現の理由の概要を知る。 ○中毒事故を防ぐ社会の仕組みを知る。 ○毒物研究が科学の発展に貢献してきたことを知る。	
1261100222	木曜日	5・6時限	自然・科学	生物学の世界－被ばく影響学概論－ (副専攻「放射線総合科学」科目)	三浦 富智	過去の被ばく事故の事例等を参考に人体に対する放射線被ばくの影響を生物学的観点から学ぶ	
1261100224	木曜日	5・6時限	人間・生命	人を育む営み－乳幼児の教育と社会－	武内 裕明	○将来育児や教育に何らかの形で関わる者として、乳幼児の養育やその教育が社会的にどのように扱われてきたかを学ぶ ○社会で子どもを育むという営みをどのように考えればよいか理解を深める	
1261100225	木曜日	5・6時限	人間・生命	人を育む営み－教育の場における試行錯誤と幸福A－	清水 稔	全体を通して「生きること」とは何かを問います。毎回、テーマをもとに映画や小説を参照しながら、哲学的な視点で解説をします。その後、グループ毎にそのテーマについて対話をします。それをもとに自分の考えをエッセイとして書き綴り、最終的には冊子にまとめます。木村敏とジャック・ラカンの理論が中心となりますが様々な現代思想を取り上げます。議論を通して正解を求めるのではなく、多面的な見方を養うことで未来の選択の幅を広げることを目的とします。日常や社会の中で哲学的な視点をもつことを目的とした哲学対話の授業です。	
1261100228	木曜日	5・6時限	人間・生命	運動と健康A－運動とリハビリテーションA－	尾田 敦	○運動機能の障害と支援、リハビリテーション看護の専門性の概要を理解し、リハビリテーションにはどのようなケアが必要か考えてもらいます。(土屋) ○障がい者を理解するため、障がい者のスポーツ活動の現況を教授し、障がい者について考えてもらうとともに、健常者のスポーツ活動で生じるけがの種類と原因を理解しリハビリテーションの基本的な考え方を理解してもらいます。(尾田) ○脳卒中のリハビリテーションの概要について学びます。骨折やスポーツ障害、末梢神経損傷など整形外科的疾患との違いを伝え、中枢神経の回復を講義やVTRなどを通して学習し、後遺症を持った障害者の生活スタイルについて理解を深めます。(高見)	
1261200042	木曜日	7・8時限	ローカル科目	地域の経済・産業－日本の国際化と地域経済－多文化共生社会におけるキャリア①－	高橋 千代枝	本授業は、大学生のキャリアの捉え方を軸に据え、特に日本の「地方経済」と「多様性」の関係を学ぶ授業です。青森県の経済状況や産業構造、地域の抱える問題、職場における多様性について、専門家や企業人の方にご講演をいただきます(テーマ:青森県の経済状況、地方の産業にもたらす外国人材の雇用による影響、高度外国人材の日本企業内におけるコミュニケーションの問題、外国で就職するということ、青森県の観光業について)。これらの講演を聞くことを通して、日本の地方が抱える問題を的確に把握し、異文化背景の他者とのディスカッションを通じてその問題解決の方法を考えます。	
1261100234	木曜日	7・8時限	社会・文化	くらし・文化－メディアおよび広報の基礎－	富澤 登志子	広報とはなにか、メディアリレーションズ、SNSの特徴、ブランディングなど広報に関わる基礎的な知識及びそれらの発信方法について学ぶ	
1261100235	木曜日	7・8時限	自然・科学	環境と生活－総合エネルギー学－	井岡 聖一郎	一般教養として、エネルギーに関わる者として備えておくべきエネルギーに関する基礎知識、社会実装の基本的な内容を学びます。	
1261100237	木曜日	7・8時限	人間・生命	医学・医療の世界－医学研究の進歩A－	土岐 力	オムニバス形式で、各領域の研究者が専門分野(医学研究)における進歩について情報を提供します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261200043	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化ー北日本の民俗芸能・祭りー	下田 雄次	<p>○青森県を中心にして、民俗芸能や祭り(いわゆる無形の文化財)を題材としながら、青森の文化や歴史、現代社会の諸相に迫ります。&comma;&comma;</p> <p>○実際に対象地域の民俗芸能や祭りに携わっている人々と対話をして、その知識や技術、考え方、立場などに触れながら議論を行い、理解を深めてゆきます。</p> <p>&comma;&comma;</p> <p>○地域文化を担う人々や、人々の実践に触れ、関わりあいを持ちながら当事者の側に寄り添った視座の獲得をめざし、地域社会に対する理解を深めてゆきます。</p> <p>&comma;&comma;</p> <p>○体験的な学習によって「身体を通した学び」を行い、学習者自身が自らの立場を越えて、地域文化実践の一端に立脚するような視点を学びます。</p>	
1261100241	木曜日	9・10時限	社会・文化	芸術ー音楽入門ー	今田 匡彦	<p>○音楽を中心としたさまざまな芸術の演奏、制作プロセスを通して、その形式(具体的に目に見える部分、音で聞こえる部分)を理解する(学識と理解)。</p> <p>○音楽を中心としたさまざまな芸術の演奏、制作プロセスを通して、その内容(目に見えない、音で聞こえないは文脈、背景)を理解する(学識と理解)。</p> <p>○音楽を中心としたさまざまな芸術の演奏、制作プロセスを通して、その様式(目に見え、音で聞こえるが、形式とは異なる部分)を理解する(学識と理解)。</p> <p>○形式、内容、様式相互の関連について見識を深める(学識と理解)。</p>	
1261100244	木曜日	9・10時限	自然・科学	環境と生活ー放射線の理解ー	三浦 富智	<p>○一般教養として、また医療保健に関わる者として備えておくべき放射線に関する基礎的な知識、放射線防護と被ばくに関する基本的な内容を学ぶ。</p> <p>○上記知識に基づいて、放射線が人体に及ぼす影響、および人間が放射線とどのように関わっているのかを学ぶ。</p>	
1261100245	木曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界ー人体のしくみBー	浅野 義哉	<p>担当教員が医学専門分野(細胞組織学・再生医学、タンパク質の生化学、糖鎖工学、解剖学・放射線医学)の立場から人体のしくみについて多角的に講義を行い、生命・人体に関する知識がどのように医療に関わっているのか、さらにそれらの展望と問題点について学習します。様々な分野の学生に、上記について「一步踏み込んだ常識」を身につけてもらうと同時に、人間・生命について幅広く深く洞察する機会を提供することを目標に講義を行ないます。</p> <p>担当教員(講義担当順):</p> <p>浅野義哉(代表) 神経解剖・細胞組織学講座 須藤晋一郎 糖鎖工学講座 多田羅洋太 分子生体防御学講座 白戸佑貴 生体構造医科学講座</p>	
1261200049	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の芸術・文学ー日本漆芸史ー	高橋 憲人	<p>○西洋近代の眼差しと、それを内在化した日本の政策によって「工芸」概念が形成されていくプロセスを、漆芸に焦点を当てて概観します。</p> <p>○そのプロセスのなかに青森県を代表する漆芸である「津軽塗」がどのように位置づけられるのかを理解します。</p>	
1261100280	金曜日	5・6時限	社会・文化	言語学の世界ー初めての日本語教育①ー	笹森 圭子	<p>日本語学習者や日本語の支援を必要としている人は年々増加し多様化してきています。多文化共生社会日本語教育について、基礎となる知識を深めます。</p> <p>○日本語を教えるとはどのようなことか多角的に考えます。</p> <p>○様々な日本語学習者について理解を深めます。</p> <p>○日本語支援が必要な成人・児童生徒についての基礎知識を得ることができます。</p>	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100282	金曜日	5・6時限	社会・文化	法と社会Aー民事法入門ー	吉村 順真	民法は、私人間の生活関係を規律した法律ですが、これは財産関係を規律する「財産法」と家族関係を規律する「家族法」に大きく分けられます。とりわけ財産法はその範囲が広く、一通り理解することが大変であるため、この講義では「財産法」に焦点を当てて、その全体を概説していきます。また消費者契約に関しても概説していきます。	
1261100279	金曜日	5・6時限	社会・文化	思想ールソーと人食いー	富田 晃	18世紀のフランスの思想家ジャン=ジャック・ルソーの思想をカリブの「人食い人種」から考える	
1261100284	金曜日	5・6時限	自然・科学	農学の世界ー入門・果物の経済学ー	成田 拓未	○「青森県において生産される主要な農産物であるりんごを題材に、生産、流通、加工、消費、貿易等の各側面について、経済的な視点から学ぶ ○農業が、農産物を作る営みであるだけでなく、農産物をお金に換える営みでもあることを学ぶ ○農業が、人々の生活を豊かにするだけでなく、農家の生活を維持する営みでもあることを学ぶ	
1261100285	金曜日	5・6時限	自然・科学	物理学の世界ー身の回りの物理ー	遠田 義晴	○様々な物理現象を理解するための基本的な物理を学ぶ。 ○身の回りのにある物理現象を各回のテーマに選び、その仕組を理解する。	
1261100286	金曜日	5・6時限	自然・科学	化学の世界ー医療系の基礎化学ー	堀江 香代	高校化学の内容を加えながら大学化学の基礎レベルまで解説します。日常に存在する物質や現象を理解するための基礎理論を中心に学びますが、医療技術者が行う生体試料の化学的分析など検査の基盤となる基礎化学および生化学についても学びます。 ※履修者は、医学部保健学科の検査技術科学専攻と放射線技術科学専攻の学生を優先します。	
1261100287	金曜日	5・6時限	自然・科学	生物学の世界ー生物多様性とその保全ー	中村 剛之	○さまざまなレベルにおける生物多様性、種の概念、種間関係、さらには自然環境の中での種のありようについて、分類学と生態学の両面から学ぶ。 ○具体例をもとに生物多様性の保全のために行われているさまざまな施策について紹介する。	
1261100290	金曜日	5・6時限	人間・生命	生活と健康ー女性のライフサイクルと健康ー	高間木 静香	本講義では、女性のライフサイクルにおける各段階(思春期、成熟期、更年期、老年期)およびマタニティサイクルにおける健康上の課題とその支援について学びます。また、女性の健康に関する様々なトピックスについて考えます。女性の健康は、個人の生活の質だけでなく社会全体の健康にも深く関わっています。女性の健康に関する正しい知識を身につけ、生涯にわたって健康を維持するための方法を習得することを目標とします。	
1261100291	金曜日	5・6時限	人間・生命	医学・医療の世界ー最新医学の現状Aー	赤坂 英二郎	各分野の専門家が、医療と医学の現状・限界・問題点に関する情報を提供します。	
1261100277	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の経済・産業ー農産物知財マネジメントー	黄孝春	農産物の競争力強化にとって育成者権や商標権、地理的表示などの知財が重要な役割を果たしている。りんご産業を事例に農産物知財マネジメントの理論と実践を解説する。	
1261100278	金曜日	5・6時限	社会・文化	暮らし・文化ー都市を測る・作る・計画する・共有するー	増山 篤	北日本の都市を題材として、都市の物的環境の捉え方とそのあり方について学ぶ。	
1261100292	金曜日	7・8時限	社会・文化	歴史・地理ー日本近現代史と学校資料論ー	大谷 伸治	○具体的な社会科歴史教育実践を通して、近現代日本における歴史学と歴史教育の目的や関係性を学ぶ。 ○現代歴史学と社会科歴史教育における地域史資料としての学校資料の可能性を考える。	

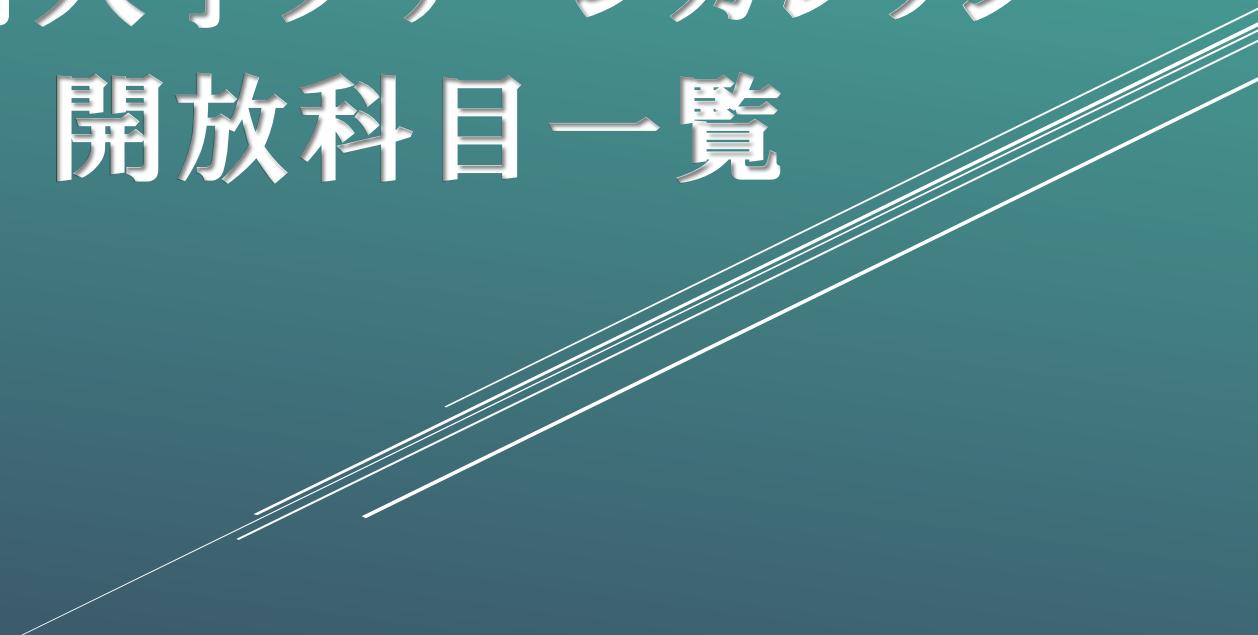
時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100293	金曜日	7・8時限	社会・文化	言語学の世界－日本語学入門－	笹森 圭子	普段、私たちが母語として何気なく使っている日本語を「世界の中の一つの言語」として捉えたとき、日本語の難しさ、不思議さ、面白さを発見することができます。課題を通して日本語教育の観点から、改めて日本語について考える授業です。	
1261100295	金曜日	7・8時限	社会・文化	芸術－音楽と哲学A－作曲を通して考察する－	清水 稔	・音楽行為を哲学的に捉えるとどのような関係性が生じているかということを、DTM(デスクトップミュージック)の創作を通して学ぶ。 ・動画の制作を通して、現代の音楽環境を考える上でのインターネット、動画といったメディアとの関連も学ぶことで、これから芸術や教育の在り方について考察する。	
1261100297	金曜日	7・8時限	自然・科学	生物学の世界－医療系の基礎生物学・細胞生物学－	宮崎 航	高校生物の内容を加えながら大学生物の基礎レベルまで解説します。 ヒトを中心とした生物における生命活動、生命現象を理解するための基礎を中心に学び、専門科目の医療関連科目(生理学・解剖学・分子生物学)の基盤となることを目指します。 ※特に高校生物を選択しなかった学生におすすめします。もちろん、それ以外の学生も歓迎します。	
1261100298	金曜日	7・8時限	人間・生命	人を育む営み－育児と子どもの発達A－	増田 貴人	本授業では、特に乳幼児期に焦点をあてて、子どもを健やかに育てていくための支援(地域子育て支援)について、論じていきます。 子育ては、例えば乳幼児の成長・発達過程の生理学的变化や保健学的に男女の身体機能や出産・分娩について、みるアプローチもありますが、本授業では、なかでも保育学・発達支援的視点から、社会的発達や環境との関係に焦点をあてて、概説していきたいと考えています。	
1261100299	金曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康－食と健康－	藤田 あけみ	○栄養の意義、栄養と健康の基礎知識を理解する。(太田) ○健康な生活を送るために重要な食事と排泄の関係を理解し、健康を維持するための食生活と排泄コントロールについて理解を深める。(藤田) ○健康な生活を送るための食行動がとれるよう、食をめぐる現状についての理解を深め、食生活について考える。(高間木) ○中等教育で学んできたことをもう一度思い浮かべることや定義を確認することにより、いかにあいまいな中で食品の役割を捉えているかを認識する。(佐藤)	
1261100300	金曜日	7・8時限	人間・生命	生活と健康－生活習慣と健康－	小倉 能理子	人生を健康的に生きるために、疾病(生活習慣病を中心)を予防し、健康を維持・増進するための具体的な生活習慣について学ぶ。 また、自分の生活を振り返り、よりよい生活習慣を考える。	
1261100303	金曜日	9・10時限	社会・文化	思想－倫理学の基礎A－	横地 徳廣	愛し喜び、あるいは、悲しみ苦しみながら生きる私は、誰ともとりかえのきかない私です。こうした自分の固有性を(他者との関わり)が産み出しています。自己と他者とその関わりの成り立ちを確かめる手がかりを受講生のみなさんはこの授業で獲得します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100305	金曜日	9・10時限	自然・科学	環境と生活－弘前大学災害対応マネージャーその1 防災科学－(副専攻「放射線総合科学」科目)	伊藤 勝博	<p>災害大国と言われる我が国において、一般教養として自然災害に関する様々な事項を学習しておくことは大切です。本科目では、地震・津波・風水害・火山災害等の自然災害のメカニズムについて学習します。併せて、青森県地域(地区)を中心とする防災計画の成り立ちや避難所運営に関する事項についても学習し、減災・防災に関する知識を深めます。</p> <p>※本科目は『弘前大学災害対応マネージャー』および『防災士資格受験』の関連科目です。</p> <p>本科目の具体的到達目標は以下のようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然災害のメカニズムと対処方法について学識を得る ○地域の災害軽減の仕組みが理解できるようになる 	履修証明プログラム
1261100306	金曜日	9・10時限	自然・科学	生物学の世界－生物と地球の進化－	根本 直樹	<ul style="list-style-type: none"> ○過去に地球上に生息していた代表的生物の特徴を学修する ○各地質時代にその生物相を出現させた地球環境の変化を学修する 	
1261100307	金曜日	9・10時限	自然・科学	生物学の世界－自然史学概論－	山岸 洋貴	生物多様性を理解する上で、非常に重要である自然史学について、主に昆虫や哺乳類、陸上植物を題材に、生物の採集法から標本の制作、管理、様々な野外調査法、または関連する法律や制度について学ぶ。	
1261100308	金曜日	9・10時限	人間・生命	人を育む営み－教育学への誘い－	佐藤 崇之	<ul style="list-style-type: none"> ○各教科の教育の目的や方法、意義、特徴を論じる。 ○教科を横断する教育科学諸分野の目的や方法、意義、特徴を論じる。 ○学校外教育分野の目的や方法、意義、特徴を論じる。 <p>教育学に関する多様な分野のいずれかを専門とする教員が、分野ごと各1回ずつ講義を行う。それぞれの講義において、各分野の研究概要(研究概要と研究の意義)および研究方法(学び方)などが示される。なおその際、分野別の講義とはいえ、「教育」とは「こうありたい・こうあるべきだという、人間ないし人間関係の実現を目指した営み」と言えることから、どのような教育問題であっても、全く無関係な講義は一つもなく、何らかのヒントを得ることができるという姿勢で授業に臨むことが重要である。</p>	
1261100309	金曜日	9・10時限	人間・生命	メンタルヘルス－幼少期トラウマの癒しと栄養による精神的健康の増進－	阿部 由紀子	<ul style="list-style-type: none"> ○幼少期の経験がその後の精神的健康に及ぼす影響について理解するとともに、幼少期トラウマの癒し方について学習する。 ○栄養の基本的事項について学習し、それらの知識に基づき、食生活および栄養が精神的健康に関わっていることを理解する。 ○認知療法、精油、音楽聴取など、上記の他にメンタルヘルスの維持および増進に役立つと考えられる方法について学習する。 	
1261100310	金曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界－感染症から身を守る－	浅野 クリスナ	感染症は、細菌、ウイルス、真菌など肉眼では見ることができない微生物によって起きる疾患です。他の疾患と大きく異なることは、感染が拡大し、時には世界的な流行を起こすことです。世界では、新型コロナ、エイズ、新型インフルエンザ、MERS、エボラ出血熱、ジカ熱など次々と新しい感染症が問題となっています。一方、結核、デング熱など過去の感染症と考えられていた感染症も復活してきています。この授業では、感染症を起こす微生物とはどのようなものであるかを知った上で、感染及び感染症のメカニズム、感染症の予防について学んでください。	
1261100054	月曜日	5・6時限	自然・科学	農学の世界－微生物を活かしたものづくり－	園木 和典	<ul style="list-style-type: none"> ○微生物学発展の背景を解説します。 ○伝統的に利用してきた微生物機能から、現代の有用物質生産そして持続可能な社会形成に関わる微生物機能を解説します。 	
1261100131	火曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－江戸時代以前へのアプローチ－	福眞 瞳城	日本史全体の流れの中に地域を位置づける。昔話などの検討を通じて地域の歴史を明らかにする方法などを提示する。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100212	木曜日	3・4時限	社会・文化	暮らし・文化ー光と文化ー	櫻田 安志	太古から現在の各時代の文化における光の役割について講義する。	
1261100236	木曜日	7・8時限	自然・科学	生物学の世界ー遺伝子, ゲノム, DNAー	牛田 千里	以下について概説する。 ・遺伝子が私たちの体を規定するしくみ ・遺伝子が親から子へと伝えられるしくみ ・遺伝子の実体であるDNAと遺伝情報の総体であるゲノム ・ゲノムプロジェクト ・ヒトゲノム ・ゲノムプロジェクトの成果と応用_遺伝子検査、遺伝子治療等	
1261200044	木曜日	9・10時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化ー人びとから読み解く歴史:歴史解釈の方法論ー	Reik Jagno	これまで歴史は、王や支配者、軍事指導者といった、いわゆる「偉大な人物」を中心に教えられてきました。もちろん、こうした人物が重要であることは変わりませんが、歴史は有名な名前や大きな出来事だけで成り立っているわけではありません。私たちの身近な生活や地域社会、そして普通の人々の経験の中にも歴史は存在しています。 この授業では、歴史を読み解くためのさまざまな視点や方法を学びます。特に、これまであまり注目されてこなかったイギリスの女性たちの歴史に焦点を当て、彼女たちの生活や社会的な役割、そして歴史的な意味について考えていきます。また、最終課題では、日本を題材にした小規模なマイクロヒストリー研究に取り組み、自分で歴史を調べるための基本的なリサーチ方法も学びます。	授業は英語で行われますが、読みやすい教材やプレゼンテーション、ディスカッションを中心に進めるため、英語に不安がある学生でも安心して参加できます。学生同士で意見を交換しながら学ぶことを大切にしており、歴史をより身近で多角的に捉えたい人におすすめの授業です。
1261100283	金曜日	5・6時限	自然・科学	工学の世界ー半導体産業と東北ー	中澤 日出樹	東北地域にある半導体関連企業から講師をお迎えし、半導体産業および東北地域と半導体産業の関係を学ぶ。	
1261100105	火・木曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 I ①【H・P・S・A】	田中 美由紀	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、共通教科書、共通内容によって授業を運営します。	
1261100106	火・木曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 I ②【M (学籍番号奇数)】	相馬 伸子		
1261100107	火・木曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 I ③【M (学籍番号偶数)】	山本 由起		
1261100108	火・木曜日	5・6時限	多言語	フランス語 I ①【P・M保・S・A】	小笠原 淑子		
1261100109	火・木曜日	5・6時限	多言語	フランス語 I ②【H】	工藤 貴子	○当該外国語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法、基本表現、コミュニケーション能力などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1261100110	火・木曜日	5・6時限	多言語	フランス語 I ③【M・医】	松山 和子	○複数のクラスが開講されますが、共通教科書、共通内容によって授業を運営します。	
1261100111	火・木曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ①【M・P】	楊 天曦	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、統一教科書、統一進度によって授業を運営します。	
1261100112	火・木曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ②【H(文化創生課程)】	許 紅		
1261100113	火・木曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ③【H(社会経営課程)】	李 淑賢		
1261100114	火・木曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ④【S・A】	顧 国玉		
1261100168	水・金曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 I ④	相馬 伸子	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、共通教科書、共通内容によって授業を運営します。	
1261100169	水・金曜日	5・6時限	多言語	フランス語 I ④	工藤 貴子	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、共通教科書、共通内容によって授業を運営します。	
1261100170	水・金曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ⑤【H以外】	楊 天曦	○当該言語を初めて学ぶ学生を対象とする内容です。 ○その言語の発音や基本文法などを総合的に学ぶ内容です。 ○1人の教員が週2回を1セットとして担当する授業形態です。 ○複数のクラスが開講されますが、統一教科書、統一進度によって授業を運営します。	
1261100171	水・金曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ⑥【H(文化創生課程)】	許 紅		
1261100172	水・金曜日	5・6時限	多言語	中国語 I ⑦【H(社会経営課程)】	李 淑賢		

令和8年度 後期
弘前大学グリーンカレッジ
開放科目一覧



令和8年度後期 グリーンカレッジ開放科目一覧

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100016	月曜日	3・4時限	人間・生命	メンタルヘルス—メンタルヘルスⅠ—	田中 真	○人間の心の健康を、自我発達、人格形成、生涯発達との関連から学識を深める ○様々なアプローチで自己分析を行い、自己および身近な人達との関係の持ち方を見直すきっかけとなる ○心の健康についての理解を深める	
1262100002	月曜日	1・2時限	多言語	ドイツ語ⅡA②	FUHRT VOLKER MICHAEL	○前期「ドイツ語Ⅰ」を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけしていく内容です。 ○「ドイツ語Ⅱ」はAとBに分かれており、ⅡAは文法や読解力を中心とする総合力をのばす授業(週1回)です。	
1262100007	月曜日	3・4時限	ローカル科目	地域の社会・文化—地域司法—	平野 潔	○ゲストスピーカーの講話や担当教員の補足的な説明を聴いて、青森県の司法の現状を知る ○その抽出した問題について、自分なりの解決方法を考える ○それぞれが考えた解決方法について、学生同士で議論する	
1262100009	月曜日	3・4時限	ローカル科目	地域の自然・環境—白神学Ⅰ—	中村 剛之	○青森県と秋田県にまたがって広がり、世界自然遺産にも登録されている白神山地の自然について理解を深める。 ○同じ白神山地をフィールドとしつつさまざまな分野、切り口の研究活動があることを学ぶ。 ○フィールドワークの手法とその面白さを学ぶ。	
1262100011	月曜日	3・4時限	社会・文化	芸術—囲碁入門その後—	島田 透	○発展的な碁の打ち方について学ぶ。実践を通して囲碁のもつ芸術性を味わう。 ※まったくの初心者ではなく、ひととおり碁の打ち方を知っているひと(前期の「囲碁入門」を受講したひと)が対象。 ※講師として、古川元(青森県最強位)古川こんゆ(日本棋院プロ棋士)をお招きし、望みうる最高レベルでの指導をおこないます。人生を豊かにするすべてとして囲碁をおぼえてください。	
1262100012	月曜日	3・4時限	自然・科学	農学の世界—イネ(稻)を学ぶ—	姜 東鎮	私達が主として食べているコメはイネからできます。しかし、正確にいうとコメとイネは違うものです。知っているつもりで実はよく知らないイネについて学びます。イネには様々なものがあります。例えば、水田で栽培するものだけでなく畑でも栽培できるもの、温度または光に敏感なもの、好ましくない環境下でも生き延びるもの等々、種類もたくさんあって、大変面白い植物(作物)です。そのイネのからだを理解することから私達が食べるコメになるまで、イネについて一つ一つ解説します。	
1262100013	月曜日	3・4時限	自然・科学	物理学の世界—相対性理論入門—	佐藤 松夫	○アインシュタインの発見した相対性理論の基礎を学びます ○上記学問の知識や技能に基づき、身近な物理現象を学びます	
1262100014	月曜日	3・4時限	自然・科学	化学の世界—カリカリベーコンはどうして美味しいにおいなの？—	橋本 勝	○台所にある食品を化学の視点で学ぶ。 ○食品にはさまざまな機能を持つ化学物質が含まれていることを知る。 ○食品の色や香りなどのサイエンスに触れる。 ○食品への人工的な添加物の意味や安全性を学ぶ。 ○好奇心こそが科学の源であることを知る。	
1262100015	月曜日	3・4時限	自然・科学	化学の世界—実感する化学B—	高田 晃	生活に密着した諸問題を化学の視点から学びます。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100017	月曜日	3・4時限	人間・生命	医学・医療の世界ー人体のしくみと健康ー	齊藤 絵里奈	ありふれた病気や重い病気が起こる人体のしくみの概要について、生理学・解剖学・法医学・消化器内科学・血液内科学などの切り口から学び、それらの医学・医療知識を、今後の自分自身や自分と関わる人達の病気予防や健康的な生活の維持・向上に活かす。	
1262100018	月曜日	3・4時限	人間・生命	運動と健康Aーりハビリテーションとメンタルヘルスー	太田 一輝	この授業では、多様な人の健康づくりとスポーツやリハビリテーションとメンタルヘルスについての講義を行い、みなさん自身が学んだことを自分自身の人生の中で活かしていくよう、健康や障害について考えるきっかけを作ります。	
1262100010	月曜日	3・4時限	社会・文化	言語学の世界ー初めての日本語教育②ー	笹森 圭子	日本語学習者や日本語の支援を必要としている人は年々増加し多様化してきています。多文化共生社会日本語教育について、基礎となる知識を深めます。 ○日本語を教えるとはどのようなことか多角的に考えます。 ○様々な日本語学習者について理解を深めます。 ○日本語支援が必要な成人・児童生徒についての基礎知識を得ることができます。	
1262100021	月曜日	5・6時限	自然・科学	物理学の世界ー放射線防護概論ー(副専攻「放射線総合科学」科目)	大森 康孝	○放射線・放射性物質に関する基本的な知識を学ぶ(見通す力)。 ○放射線・放射性物質の測定や被ばくの評価に関する方法を理解する(見通す力)。 ○放射線を安全に利用するための考え方(放射線防護の概念)を理解する(見通す力)。	
1262100022	月曜日	7・8時限	ローカル科目	地域の社会・文化ー地域の国際化に役立つ「やさしい日本語」の実践ー	高橋 千代枝	本授業は以下①～③によって構成される。①日本で生活する外国人の現状や問題について知る。②日本で暮らす外国人の生活を支援することができる「やさしい日本語」について、その歴史・概要・目的・活用法・事例を学ぶ。③留学生と共に、青森県弘前市を中心とした地域に在住する外国人のための「やさしい日本語」を用いた支援方法を提案する。これらのこと、プロジェクトワークとして行います。	
1262100024	月曜日	7・8時限	人間・生命	心理学の世界ー心理学入門Bー	田名場 美雪	○心理学の基礎的な概念および応用的なテーマ等について学習し、理解を深める。 ○心理学の視点から、日々の体験や現象等について分析する。	
1262100023	月曜日	7・8時限	社会・文化	言語学の世界ー日本語学入門②ー	笹森 圭子	普段、私たちが母語として何気なく使っている日本語を「世界の中の一つの言語」として捉えたとき、日本語の難しさ、不思議さ、面白さを発見することができます。課題を通して日本語教育の観点から、改めて日本語について考える授業です。	
1262100026	月曜日	9・10時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化ーTRANSNATIONAリズムの音楽ー	諏訪 淳一郎	音楽を聴く(あるいは演奏・創作する)ことは、人間として存在することの重要な一条件である。しかし、世界の音楽文化は多様であって、その背景には複雑な事情が存在している。この授業では、多元的な知性を育みながら世界の中の一地域で暮らすことの特殊性と、人間の音楽による営みの普遍性という二つの側面を有する音楽がもつ文化的な力について理解を深める。	
1262100027	月曜日	9・10時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGsー多文化共生の社会と言語ー	吉田 美穂	移民と日本社会の歴史と現状、移民をめぐる国際的な動向を踏まえた上で、特に教育における多文化共生について、多角的に考察した上で、多文化共生の社会や学校実現のために必要なことを検討する。 講義を中心とするが、適宜、受講者によるディスカッション等も行う。積極的な参画を期待する。	
1262100054	火曜日	3・4時限	自然・科学	物理学の世界ー物理学の基礎ー	朝田 晴美	これから物理学を学びたいという人を対象として、物理学の基礎を初步から学びます。身の回りで生じている物理現象の原理が説明できるようになります。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100055	火曜日	3・4時限	自然・科学	生物学の世界－昆虫学研究法－	菅原 亮平	昆虫に関する研究を昆虫学と一括りで表されることが多いが、実際は、複雑な化学分析、データ解析、分子生物学的解析、進化に関わる理論など多岐にわたるアプローチで研究されている。一方、昆虫学は一般市民の好奇心や素朴な気づきにより、適切にデータを集め解析すれば、立派な研究成果になりうる。具体的にどのように研究をおこなえば、昆虫学に貢献する成果となるのか、書籍を元に解説する。	
1262100058	火曜日	5・6時限	自然・科学	農学の世界－フードシステム入門－	泉谷眞実	食の消費や食ビジネス等、フードシステムの現状や問題点について講義する。	
1262100063	火曜日	9・10時限	グローバル科目	地球環境・気候－21世紀の地球環境問題②－	加藤 千尋	○専門分野の異なる多くの教員から、現代の様々な環境問題の発生要因や実態、克服にむけた取り組みを自然科学と社会科学の両面にわたって学びます。 ○土砂災害や災害軽減策など、自然災害とその対応に係ることを学びます。 ○地球温暖化、オゾン層破壊や酸性雨など、気候変動と環境汚染に係ることを学びます。 ○砂漠化、土壤侵食、食料問題など、水資源・食料生産に係ることを学びます。 ○海洋汚染、森林減少、野生生物の絶滅など、自然生態系破壊に係ることを学びます。 ○生物資源枯渇、外来種、環境保全など、人類を含む生態系に係ることを学びます。 ○排出量取引や環境税など、環境問題に関する行政施策について学びます。 担当する教員の専門分野により、内容が若干変化しますので、授業内容予定も参考にして下さい。	
1262100065	火曜日	9・10時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－弘前大学災害対応マネージャーその3 原子力災害の理解－（副専攻「放射線総合科学」科目）	三浦 富智	東北地方太平洋沖地震に伴う福島第一原子力発電所事故による原子力災害について知り、風評被害等の被災地の現状について正しく理解するだけでなく、我が国におけるエネルギー事情等、原子力発電の必要性などを考察する	履修証明プログラム
1262100066	火曜日	9・10時限	グローバル科目	現代日本学－日本の表象文化－	諫訪 淳一郎	教科書を参考にしながら『鬼滅の刃』を読解し、そこに現れる表象について比較文化的な理解を深める。 This course analyses Demon Slayer in terms of expression and explore their cultural backgrounds.	
1262100068	火曜日	9・10時限	自然・科学	工学の世界－再生可能エネルギーの物理入門－	渡邊 良祐	太陽電池、風力発電等の環境に優しいエネルギー技術について、その原理と動向を基礎から考えていきます。科目の前半では多様な種類の再生可能エネルギーの概観について学びます。科目の後半では特に太陽電池に注目し、様々な太陽電池の物理的な基礎を理解していきます。	
1262100110	水曜日	9・10時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化－異文化間コミュニケーション－	長尾 和子	異文化間コミュニケーションについての講義を聞き、各回のテーマに関して、留学生と日本人学生による小グループでの意見交換と考察を行います。各回のテーマに出てくる概念を元にして、自分や相手の体験を語り合い、ケーススタディを分析していく中で、今後、起こりうる異なる背景を持つ相手とのコミュニケーションを円滑に行えるような知見を養います。 授業外活動として、テレタンデム（言語交換 *ペアにより日本語中心、日本語と英語、日本語と学習している言語、など異なります。）	
1262100087	水曜日	3・4時限	グローバル科目	グローバル経済・産業－世界市場と日本－	柳 京熙	世界経済と日本経済及び農業についての基礎的な知識を学ぶ。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100137	木曜日	5・6時限	グローバル科目	国際地域・社会・文化－音楽史研究入門－	朝山 奈津子	○作曲家ヨハン・ゼバスティアン・バッハ(1685-1750)の音楽活動と主要作品の概要を掴む。 ○音楽の研究方法・研究課題の概要を見渡し、「音楽学」、「音楽史」という学問分野の成立と目的を知る。	
1262100139	木曜日	5・6時限	グローバル科目	世界の芸術・文学－現代の音楽入門－	今田 匡彦	○音楽という現象を20世紀以降の現代音楽、ポップミュージック、諸民族の音響、サウンドスケープ、同時代性、グローバリゼーション等を基盤にオーヴァーヴューし、音楽についての見識を深める。 ○上記を踏まえ現代の音楽の文化背景を理解する。	
1262100140	木曜日	5・6時限	グローバル科目	地球環境・気候－地球温暖化と防災－	谷田貝 亜紀代	顕在化する地球温暖化により、誰もが実感するように降雪日数や積雪に覆われる期間は減少しています。湿潤アジア地域では豪雨が頻発すると予測されており、中近東などの乾燥・半乾燥地域はより乾燥するとも予測されています。しかし、気候システムに内在するエル・ニーニョ現象などの大規模循環はどう変わらるのか、台風は、より日本に、弘前に来るようになるのか?などは確かな予報が難しいのが現状です。 そこで本講義では、気象学の基礎を踏まえ、全球的な地球温暖化の概要の説明と、地域の環境変化について両面からアプローチします。防災気象情報の実際について、気象庁青森地方気象台の専門家の方をゲストスピーカーとしてお招きし、実際の弘前周辺の気象、防災情報の作られ方についてお話を伺います。また、防災科学技術研究所雪氷防災センターの方にもゲストスピーカーとして、大雪や雪崩災害について実際のお話をお願いする予定です。	
1262100141	木曜日	5・6時限	グローバル科目	持続可能な開発目標SDGs－世界の健康問題－	赤坂 英二郎	各分野の専門家が、医療と医学の現状・限界・問題点に関する情報を提供し、医療の面からSDGsに関わる健康問題を考えます。	
1262100145	木曜日	5・6時限	人間・生命	情報と健康・医学－公衆衛生・予防医学のための疫学－	井原 一成	WHOの古典的の教科書で疫学の基礎を学び、大規模疫学研究のデータを統計パッケージで分析しながら基礎的生物統計学を学ぶ。交換留学生が本授業を履修した場合には、授業の一部が英語で行われます。 Students will learn basic epidemiology and biostatistics using textbook of World Health Organization. They will also learn and exercise analyzing actual epidemiologic data using statistical software. Teachers will use the English language to accommodate international students.	
1262100152	木曜日	7・8時限	ローカル科目	地域の経済・産業－日本の国際化と地域経済－多文化共生社会におけるキャリア②－	高橋 千代枝	本授業は、大学生のキャリアの捉え方を軸に据え、特に日本の「地方経済」と「多様性」の関係を学ぶ授業です。青森県の経済状況や産業構造、地域の抱える問題、職場における多様性について、専門家や企業人の方にご講演をいただきます(テーマ:青森県の経済状況、地方の産業にもたらす外国人材の雇用による影響、高度外国人材の日本企業内におけるコミュニケーションの問題、外国で就職するということ、青森県の観光業について)。これらの講演を聞くことを通して、日本の地方が抱える問題を的確に把握し、異文化背景の他者とのディスカッションを通じてその問題解決の方法を考えます。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100153	木曜日	7・8時限	グローバル科目	現代日本学－現代日本文化論－	諫訪 淳一郎	アニメ『千と千尋の神隠し』の視聴しながら日本と世界の文化の比較を行い、授業のトピックに即しながら関する知識を深めるとともに、現代思想や文化人類学などの分野から見たジャパンメーションへの理解を深める。 This course focuses on extensive analysis of the anime Spirited Away in order to explore the topics in world culture provided in class and deepen understanding about Japanimation by means of contemporary thoughts and cultural anthropology.	
1262100156	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－弘前藩の古武術－	下田 雄次	○弘前藩に伝わった武士の技・古武術(居合術、剣術)を題材にしながら、無形文化の保護・継承問題を考えます。 ○「腰を落とした姿勢」や「ナンバの動き」など、我が国の無形文化を支えている基本的な身体技法の特質を学びながら、現在の私たちの日常における身体の常識(立ち姿や歩き方など)を相対化してゆきます。我々が「当たり前」に思っている身体のあり方を疑う視点を学びます。 ○武術伝承者の方々を講師にお招きして、実際に弘前藩に伝わる古流の居合や剣術を体験的に学習します(弘前藩伝・林崎新夢想流居合／ト傳流剣術)。 ○スポーツや日常生活に活用できる武術的な身体づかいも学びます(体幹部の使い方や重力・慣性力の活用方法など)も学べます。 ※本講座で対象にする武術は「剣道」や「居合道」など、いわゆる現代武道とは異なりますので、了承の上、履修してください。	
1262100157	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－弘前市の地方自治－	児山 正史	最も身近な地方自治体である弘前市の行政の活動などについて学びます	
1262100158	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の社会・文化－地域ボランティア入門①－	李 永俊	○ボランティアに関する基礎的な概念について学習し、地域社会におけるボランティア活動の意義を理解する ○ボランティア活動を通して、各ボランティア団体の課題を発見する(見通す力) ○ボランティアの実践を通して、地域社会の課題を解決する力を養う(解決していく力) 本講義は、事前研修、ボランティア実践、成果報告会から構成される。事前研修では、弘前市のこどもの貧困の実態と、そのような子どもを支援する行政の役割とその限界を学習する。その上で行政ではないボランティア活動の意義を理解する。そして、地域内の各ボランティア団体について調査し、活動場所の選定を行う。月1回開催されるボランティア活動に参加し、各団体の実情などを調査する。調査結果は中間活動報告会を通して共有する。その内容を踏まえ、改善案を検討し、改善計画を立てる。改善計画を各団体の運営者に説明し、改善計画に沿って事業を継続する。そして、最終報告会に改善活動の結果、および事業を通して発見した課題、その解決策を提案する。 新型コロナウィルスの感染拡大防止のために、本講義は上記の講義計画を大幅に変更し、主に講義形式で実施する。本講義では、地域が抱えている諸課題の理解を深めるとともに、行政や民間ではなく第三の担い手であるNPOや市民団体、そしてボランティアの可能性を理解することを目的とする。 本講義のMicrosoft Teams のコードは、1h3cche です。ムードルのアクセスについては、第1回のオリエンテーションで説明します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100160	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の自然・環境－食育概論①－	石塚 哉史	最近のわが国において食生活を巡り、栄養バランスの偏り、不規則な食事、若年層の習慣病・肥満の増加等の問題が叫ばれており、この危機的状況を改善するために2005年に政府は食育基本法を施行しました。こうした状況を踏まえ、栄養、食生活、食の安全、食料政策、食糧需給、食環境、食文化という食に纏わる事象の特徴や課題についても学び、食育を実践する上で必要な基礎的な知識を習得することを目的としています。それに加えて、本学が立地している青森県における食と農の特色を学ぶことにより、地域での食と農の在り方について説明できるような知識を身につけます。	
1262100159	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の芸術・文学－日本美術史－	出 佳奈子	○江戸時代までの日本美術史の流れを時系列的に概観します。 ○それぞれの時代の表現上の特徴を把握します。 ○個々の作品がうみだされた文化的背景や他国との関係について学びます。 ○津軽藩とかかわりのある美術品に注目し、日本美術史全体のなかに位置づけます。	
1262100166	木曜日	9・10時限	社会・文化	文学－日本近現代文学における〈ファンタジー〉〈SF〉〈アドベンチャー〉－	帆苅 基生	○この授業では日本近現代文学の中で〈SF〉や〈ファンタジー〉に分類できるのではないかというものを扱い、読解・考察していきます。 ○日本の近現代文学では生活や恋愛といった日常生活を素材にした優れた文学がある一方で、いわゆる〈ファンタジー〉や〈SF〉等のジャンルに入れられるような虚構の度合いの高い作品も数多く書かれています。この授業ではこれらの作品を分析しながら背後にある社会的・文化的背景がどのように作品に反映されているかについて考察していきます。 ○日本近現代文学に対する知見を深めることを目標としています。	
1262100168	木曜日	9・10時限	社会・文化	法と社会A－「市民生活と法」入門－	長谷河 亜希子	1 この授業は特殊な授業形態を取ります。下記の「準備学習の内容」および「成績評価」の欄を熟読してください。 2 法学を学ぶ際には、新聞から得られる知識が欠かせません。 そのため、この授業では、前半約40分は、授業日前1週間(前週の木曜日～授業前日の水曜日)の「朝日新聞」の記事に関して、皆さんと意見交換を行います。 毎回、出席者全員に、興味を持った新聞記事について、興味を持った理由や感想、意見などを述べてもらいます。 各自、ノートを用意し、そのノートに選択した記事を張り付け、自分の意見を記載してください。 3 授業時間の後半(約45分間)は法学の基礎的知識を身につけるための講義を行います。 川名壮志著『密着 最高裁のしごとー野暮で真摯な事件簿』岩波新書(2016年11月発行)を全員で輪読し、質疑応答に加えて、教員が解説しますので、各自必ずこの本を持参してください。 加えて、授業ノートをきちんととってください。 4 したがって、受講生のノートには、①切り抜いた新聞記事 & その記事へのコメント、②授業ノートが毎週、繰り返し記述していくことになります。 5 受講生の上記「ノート」は、授業最終日にその場で回収します(成績評価に用いるためです)。	
1262100170	木曜日	9・10時限	自然・科学	数学の世界－実感する数学－	高田 晃	身の回りの現象と数学の関わりについて学びます。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100172	木曜日	9・10時限	自然・科学	化学の世界ー生活の化学Bー	長南 幸安	○私たちの生活に関わるすべてが化学物質であることを理解する。 ○化学反応が、「さびる」と言った現象を引き起こしたり、「エンジン」を動かすと言った技術につながっていることを理解する。 ○化学の発展が私たちの生活に恩恵を与えたと同時に、公害など問題をもたらしてきたことを知る。 ○さまざまな現象を化学の目でとらえ、それに魅了された偉大な先人たちが現在の化学を発展させてきた歴史を知る。	
1262100171	木曜日	9・10時限	自然・科学	物理学の世界ー気象学入門ー	石田 祐宣	前半では、主に熱力学が関係する気象学の基礎を学びます。 後半では、主に(流体)力学が関係する気象学の基礎を学び、最後に複合的な現象や天気図の見方を学びます。 気象予報士試験の学科・一般知識(法律を除く)の内容に相当します。	
1262100173	木曜日	9・10時限	人間・生命	人を育む営みー家族の機能と役割ー	藤田 あけみ	○人間の成長・発達において重要な家族の機能と役割を学びます。 ○家族を取り巻く社会と自己の課題を探求する能力を得るための学びを深めます。	
1262100174	木曜日	9・10時限	人間・生命	人を育む営みー幼児教育への誘いー	武内 裕明	○育児の判断プロセスを追体験するパフォーマンス課題に取り組むことで、基本的な幼児教育の位置づけや役割を理解する ○授業で学んだことを踏まえて、基準を定めて自律的に幼児教育を判断できるようになる	
1262100229	金曜日	9・10時限	自然・科学	化学の世界ー化学がつくる未来②ー	鷺坂 将伸	最新の機能性化学物質や化学技術について、どのように我々の生活に役立っているか高校までに学習した理科の内容をもとに解説を行う。そして、将来の豊かな暮らしをつくるため、またSDGsに向けてどのような化学分野の発展が必要とされているか、どのようなアプローチで研究されているかを学習する。	
1262100206	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の社会・文化ー青森の子どもをめぐる課題と向き合うー	吉田 美穂	青森県の子どもたちを取り巻く諸課題について、法律、福祉、医療、防災、多文化、社会への移行など様々な分野の地域の専門家のお話を聞いたり、学生同士でグループワーク等を行ったりする中で、課題の背景にあるもの、課題の解決や解消に向けて必要なことについて考えていきます。	
1262100208	金曜日	5・6時限	グローバル科目	世界の芸術・文学ー生態芸術論ー	高橋 憲人	○芸術とは、環境のなかでモノゴトを鋭敏に「知覚することと、それらを素材に新たなモノゴトを「創造すること」がつねに往還を続けるエコロジカルなプロセスです。この授業では、環境、人間の知覚、芸術創造に通底する肌理(texture)あるいは織地性(textility)へのアプローチを通して、このプロセスについての理解を深めます。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100209	金曜日	5・6時限	社会・文化	暮らし・文化ー社会とジェンダーー	高内 悠貴	<ul style="list-style-type: none"> ○ジェンダー問題について、人々の生活に関わり、国や地域社会における様々な政策展開に左右されていることを理解する。 ○組織活動におけるジェンダー問題として日本のみならず、世界の経済に影響を与えられていることを理解する。 ○少子・高齢化問題とのかかわりを知る。 ○ジェンダー論により、現代社会の直面する課題がどのようなものであるかを知り、その解決方法を考える。 ○「ジェンダー＝社会的性差」という視点は、現在では、差別や抑圧的イデオロギー、制度の告発に利用されるという運動的な側面を超え、より一般的に社会を把握するための概念措置となっていることを理解する。 ○思想的な色合いよりも社会科学的な思考法としての「ジェンダー視点」を学ぶ。 ○ジェンダーは、どのような社会的現象にでも内在するため、担当教員のそれぞれの専門分野における最新のトピックをジェンダーという概念措置を利用して講義します。 ○また青森県にある文化財やそれ以外の地域にある文化財とジェンダーのかかわりについて学びます。 	
1262100210	金曜日	5・6時限	社会・文化	芸術ー楽器の世界ー	富田 晃	<ul style="list-style-type: none"> ○「人間とは何か」という視点から楽器を研究することの意義を考察する。また、各楽器が、誰が、誰に、いつ、どこで、どのように作られ、奏でられてきたかを 知ることにより、青森や世界の諸文化の実相に触れる。また、授業では講義に加え、楽器の実演や製作をまじえる。 	
1262100211	金曜日	5・6時限	自然・科学	環境と生活ー環境と生活A②ー	長南 幸安	<ul style="list-style-type: none"> ○大気・水・大地からエネルギーに至るまで人間活動と環境や暮らし・生活がどのような関係にあるかを学びます。 ○環境中に放出された化学物質が人間を含む生物系に及ぼす影響や、リサイクルやゴミ問題とエネルギーなどの環境問題を考察する方法も学びます。 ○いくつかのテーマにおいては地域志向科目として青森県を例に取りあげて、環境と生活の関係性を考えます。 	
1262100220	金曜日	7・8時限	人間・生命	心理学の世界ー身近な対人関係の維持と崩壊ー	古村 健太郎	心理学は、人々の心が社会生活の様々な場面でどのように動きうるのかを実証的研究によって明らかにしてきました。本授業では、日常生活における様々な場面、特に対人関係を取り上げ、我々の心がどのように動くのかについて学んでいきます。	
1262100218	金曜日	7・8時限	人間・生命	人間の尊厳ー人間の尊厳Bー	北島 麻衣子	<ul style="list-style-type: none"> ○「いのち」にまつわる人間の行為、倫理的問題や課題の考察に必要な基礎的知識を修得する ○現代社会の「いのち」にまつわる具体的な事例について議論をすることで、人間の尊厳について理解を深める ○上記の過程において、全体やグループの中で自らの考えを自分の言葉で表現する 	
1262100219	金曜日	7・8時限	人間・生命	人を育む営みー育児と子どもの発達Bー	増田 貴人	育児について、子どもが健やかに育っていくために必要な環境に焦点をあてて論じる。なかでも、障害・非定型発達や社会的養護など、特別な支援を要する子どもたちへの生活援助について概説する。	
1262100221	金曜日	7・8時限	人間・生命	医学・医療の世界ー最新医学の現状Bー	赤坂 英二郎	各分野の専門家が医療と医学の現状・限界・問題点について情報を提供します。	
1262100222	金曜日	7・8時限	人間・生命	医学・医療の世界ー人体のしくみAー	三村 純正	4人の担当教員により、人体のしくみについてそれぞれの専門分野の観点から解説します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100223	金曜日	9・10時限	グローバル科目	地球環境・気候－21世紀の地球環境問題①－	石田 清	<p>経済成長や人口増大により、人類は20世紀に深刻な環境問題に直面しました。環境問題の解決は21世紀の人類の重要な課題です。この授業では、専門分野の異なる多くの教員から、現代の様々な環境問題の発生要因や実態、克服にむけた取り組みを自然科学と社会科学の両面にわたって学ぶことにより、地球規模の環境問題について深く考える力を身につけます。専門分野の異なる5人の教員が社会科学と自然科学にまたがる下記の内容を分担してカバーします。</p> <p>(1)発展途上国と環境問題(人口増加、森林破壊) (2)気候変動と環境汚染へのアプローチ(地球温暖化、オゾン破壊、酸性雨) (3)水資源・食料生産へのアプローチ(砂漠化、土壤侵食、食糧問題) (4)自然生態系破壊へのアプローチ(海洋汚染、森林減少、野生生物の絶滅) (5)人類を含む生態系へのアプローチ(生物資源枯渇、外来種、環境保全) (6)環境問題に関する取組(特徴、政策、国際交渉)</p> <p>担当する教員の専門分野により、内容が若干変化しますので、授業内容予定も参考にして下さい。</p>	
1262100224	金曜日	9・10時限	社会・文化	くらし・文化－大学的フィールドワーク入門－人類学・人文地理学・歴史学・美術史・経営史のフィールドワーク－	葉山 茂	大学では、フィールドワークという研究プロセスを経験する機会が多くあります。多くの分野でフィールドワークを取り入れており、その形態、対象、方法も多様です。本講義では、こうした多様なフィールドワークを地域社会学、社会地理学、地域活動論、生態人類学、経営史、日本史、芸術史、博物館学の観点からとりあげて、解説・検討します。最終的にフィールドの対象、方法の多様性を知り、自らの研究活動につながるスキルを身に付けることをめざします。	
1262100226	金曜日	9・10時限	社会・文化	芸術－デザイン入門－	佐藤 光輝	<p>○形態と色彩における美の基本を理解し、その法則を用いることで美しい作品を作り出す方法を学習します。</p> <p>○講義と作品制作を通して、デザインに重要な形の対称性と色彩の調和を理解します。</p> <p>○既存商品パッケージデザインを分析し、改良するための計画を立案します。</p> <p>○計画レジュメと課題作品の制作をおこない、作品発表と展示、講評を実施します。</p>	
1262100228	金曜日	9・10時限	自然・科学	化学の世界－実感する化学A－	高田 晃	地球環境の諸問題を化学の視点から学びます。	
1262100227	金曜日	9・10時限	自然・科学	環境と生活－放射線リスクコミュニケーションの理解－	北宮 千秋	<p>放射線や原子力による恩恵を受ける一方で、事故や災害等のリスクに備える必要があります。そこで、放射線の基礎的な知識、および、「放射線を如何に考えるか？」について、リスクコミュニケーションの視点から共に考えます。</p> <p>○放射線の単位や日常生活に関わっている放射線の機能・役割について理解する</p> <p>○リスクコミュニケーションの概念を理解し、その視点から放射線に関するリスク認知やメディアの反応、危機管理について考察する</p> <p>○事例を基に、放射線リスクコミュニケーションの現状、重要性、多様性、および、実施に必要な技術や課題について考察する</p>	
1262100230	金曜日	9・10時限	自然・科学	生物学の世界－生物と物理学・数学入門－	岩井 草介	現代の生物学の研究では、物理学や数学の解析手法が多く使われるようになっていきます。本授業では、生物学に使われる物理学や数学についてなるべく平易に解説しながら、それらを使ってさまざまな生命現象をとらえ直します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100231	金曜日	9・10時限	人間・生命	人を育む営みー教育の場における試行錯誤と幸福Bー	清水 稔	哲学討論の授業です。毎回、テーマをもとに哲学の話を聞いたのちにグループ毎にそのテーマについて討論をします。それをもとに自分の考えをエッセイとして書き綴り、最終的には冊子にまとめます。木村敏とジャック・ラカンの理論が中心となりますが様々な現代思想を取り上げます。全体を通して「生きること」とは何かを問います。議論を通して正解を求めるのではなく、多面的な見方を養うことで未来の選択の幅を広げることを目的とします。	
1262100232	金曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界ー脳のしくみー	上野 伸哉	神経系の機能と形態の導入から、神経系の情報伝達機構の基礎を理解する。これらの知識のうえに薬の効果、疾患、高次脳機能のメカニズムの理解を目指す。	
1262100233	金曜日	9・10時限	人間・生命	医学・医療の世界ー弘前大学災害対応マネージャーその2 災害医学ー(副専攻「放射線総合科学」科目)	伊藤 勝博	災害の被害想定や災害関連情報、また、災害発生時の医療体制や保険について広く学んでおくことは一般教養として重要です。本科目では、新型コロナウイルスを含む近年の主な災害と医療面を含む災害対応について知識を深めます。 ※本科目は『弘前大学災害対応マネージャー』および『防災士資格受験』の関連科目です。 ○災害時の医療体制について学ぶ ○災害時および平時における防災に関する情報の入手方法や活用について学ぶ	履修証明 プログラム
1262100003	月曜日	1・2時限	多言語	フランス語 II A①	DIOT RODOLPHE CYRIL	○フランス語 I で学んだことを基盤にし、教科書に沿って、未習の初級文法を学んでいきます。 ○また、演習問題や配布資料を通じて、さらにステップアップしたフランス語能力を総合的に学びます。	
1262100004	月曜日	1・2時限	多言語	中国語 II A①	山田 敦士	○レベル I を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○レベル II はAとBに分かれており、II Aは文法や読解力を中心とする総合力をのばす授業(週1回)です。	
1262100005	月曜日	1・2時限	多言語	特設言語(ロシア語入門)	REUTOVA OLGA	ロシア語の基本的な文法と読む力を養っていくことです。	
1262100060	火曜日	7・8時限	自然・科学	生物学の世界ー微生物学の歴史ー	田中 和明	病原体の種類(真菌・細菌・ウイルス・ウイロイドなど)やそれらの分類学的・系統学的位置づけについて説明しつつ、病原体および感染症が人類史に与えた影響や、発見に至った経緯、治療法の解明等について解説します。	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100067	火曜日	9・10時限	グローバル科目	現代日本学－英語による日本の文化と文学学習－	SOLOMON JOSHUA LEE	<ul style="list-style-type: none"> ○青森の「地方文壇」および「地方文学」の定義や意義について考察した上で文学の精読・解釈の仕方を学習する ○青森の「地方文学」の代表的な作品を読み、その文学的・歴史的な背景を把握し、様々な観点からこの地方の文学の意味・意義を討論する <p>* 授業は英語と日本語で行います。宿題は日本語で読むことが出来ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Consider the definition and importance of Aomori's so-called "local literary establishment" and "regional literature"; and then study methods of close reading and literary analysis. ○ Read representative works of Aomori's "regional literature"; understand its literary and historical background; and discuss the meaning and significance of local literature from a variety of angles. <p>*Class will be taught in a combination of Japanese and English; and homework may be read in either language.</p>	
1262100105	水曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 II B①	山本 由起	<ul style="list-style-type: none"> ○「ドイツ語 I」を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○「ドイツ語 II」はAとBに分かれており、II Bは日常使われる基本的な会話表現に習熟する授業(週1回)です。 	
1262100147	木曜日	5・6時限	多言語	フランス語 II A②	泉谷 安規	<ul style="list-style-type: none"> ○フランス語 I で学んだことを基盤にし、教科書に沿って、未習の初級文法を学んでいきます。 ○また、演習問題や配布資料を通じて、さらにステップアップしたフランス語能力を総合的に学びます。 	
1262100106	水曜日	5・6時限	多言語	中国語 II A②	山田 敦士	<ul style="list-style-type: none"> ○レベル I を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○レベル II はAとBに分かれており、II Aは文法や読解を中心とする総合力をのばす授業(週1回)です。 	
1262100107	水曜日	5・6時限	多言語	中国語 II A③	楊 天曦		
1262100108	水曜日	5・6時限	多言語	特設言語(ラテン語入門)	今井 正浩	古典ギリシア語のアルファベット表記・発音から始めて、名詞の変化、動詞の活用、基本的なシンタックスにいたるまで、古典ギリシア語の基礎文法について、初学者にも分かりやすく解説します。	
1262100146	木曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語 II A①	永本 哲也	<ul style="list-style-type: none"> ○前期「ドイツ語 I」を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力をつけていく内容です。 ○「ドイツ語 II」はAとBに分かれており、II Aは文法や読解を中心とする総合力をのばす授業(週1回)です。 	
1262100148	木曜日	5・6時限	多言語	フランス語 II B①	小笠原 淑子	<ul style="list-style-type: none"> ○フランス語 I を基盤にして、フランス語によるコミュニケーションの基礎力を養成する授業です。 ○ II Bのいずれのクラスにも共通した授業内容の主旨は、『実践フランス語』に慣れ親しんでいくことにあります。 	

時間割コード	曜日	時限	科目区分	開講科目名	主担当教員	授業の概要	備考
1262100149	木曜日	5・6時限	多言語	中国語ⅡB①	楊 天曦	○レベルⅠを修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力についていく内容です。 ○レベルⅡはAとBに分かれており、ⅡBは会話力養成を中心とする授業(週1回)です。	
1262100150	木曜日	5・6時限	多言語	特設言語(韓国語入門)	朴 芝仙	○ハングルの構造、読み方、発音、文章の構成など、韓国語学習の基礎を学びます。 ○韓国語の構造を理解し、基本的な日常会話ができるように学習しながら韓国の社会、歴史、経済、文化にも関心を持って視野を他国まで広げ、異文化コミュニケーション能力を養うことが目的であります。	
1262100151	木曜日	5・6時限	多言語	特設言語(アラビア語入門)	亀谷 学	西アジア・北アフリカを中心に20以上の国と地域で話され、また国連の公用語の一つでもあるアラビア語について、その入門として文字と発音から基礎的な文を理解し、コミュニケーションできる知識を学習する。	
1262100161	木曜日	9・10時限	ローカル科目	地域の自然・環境ー青い森の食材機能学ー	前多 隼人	青森県はりんご、カシス、ごぼうなど生産量が日本一の食品がたくさんある。これらの食材には病気の予防や改善に役立つ優れた機能があることが明らかになってきた。 青森県は平均寿命が全国最下位であり、生活習慣病の患者割合も高い地域だが、食品の機能性を正しく理解し食生活を改善することで改善してゆける可能性がある。 本講義では県産食材の最新の健康機能性について学ぶ。 また機能性食品などの健康機能性を生かした付加価値の高い食品の開発事例について紹介し、食品素材の特徴を生かした地域産業を活性化の方法について考える。	
1262100169	木曜日	9・10時限	自然・科学	工学の世界ー昆虫機能利用学入門ー	金児 雄	現在、多様な昆虫の機能が我々の生活に役立っている。そこで、昆虫について基本的な事項を学び、それらがどのように利用されているかを紹介する。	
1262100207	金曜日	5・6時限	ローカル科目	地域の自然・環境ー青森の生物学入門ー	工藤 誠也	青森県で身近に見られる生物の分類と生態、自然環境との関係について理解を深める。	
1262100212	金曜日	5・6時限	多言語	ドイツ語ⅡB②	田中 美由紀	○「ドイツ語Ⅰ」を修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力についていく内容です。 ○「ドイツ語Ⅱ」はAとBに分かれており、ⅡBは日常使われる基本的な会話表現に習熟する授業(週1回)です。	
1262100213	金曜日	5・6時限	多言語	フランス語ⅡB②	松山 和子	○フランス語Ⅰを基盤にして、フランス語によるコミュニケーションの基礎力を養成する授業です。 ○ⅡBのいずれのクラスにも共通した授業内容の主旨は、『実践フランス語』に慣れ親しんでいくことにあります。	
1262100214	金曜日	5・6時限	多言語	中国語ⅡB②	劉 青	○レベルⅠを修得した学生を対象に、初級から中級へ進む力についていく内容です。 ○レベルⅡはAとBに分かれており、ⅡBは会話力養成を中心とする授業(週1回)です。	
1262100215	金曜日	5・6時限	多言語	中国語ⅡB③	楊 天曦		
1262100216	金曜日	5・6時限	多言語	特設言語(スペイン語入門)	諸隈 夕子	スペイン語の授業です。	